

# 八重山毎日新聞

2018.01.27

野風社  
〒901-8501 石垣市

## 環境保全で申し立て

### 自保リゾートホテル建設 人権侵害に抵触するか精査

連絡協議会

自保地域北側で計画されているリゾートホテル建設をめぐり、反対する自保リゾートホテル問題連絡協議会（新里昌兵会長）が、第3者が環境保全などで人権侵害に抵触するか精査する人権救済の申し立てを25日付で日本弁護士連合会に行った。相手は㈱石垣島自保ホテル&リゾート、㈱日建ハウジング、国、県、石垣市。連絡協による環境保全問題で申し立てするのは前例がないという。

申し立てで連絡協はホテル建設によって▽地下浸透方式の下水処理による汚水の流入、施設が差す光によるウミガメ産卵への悪影

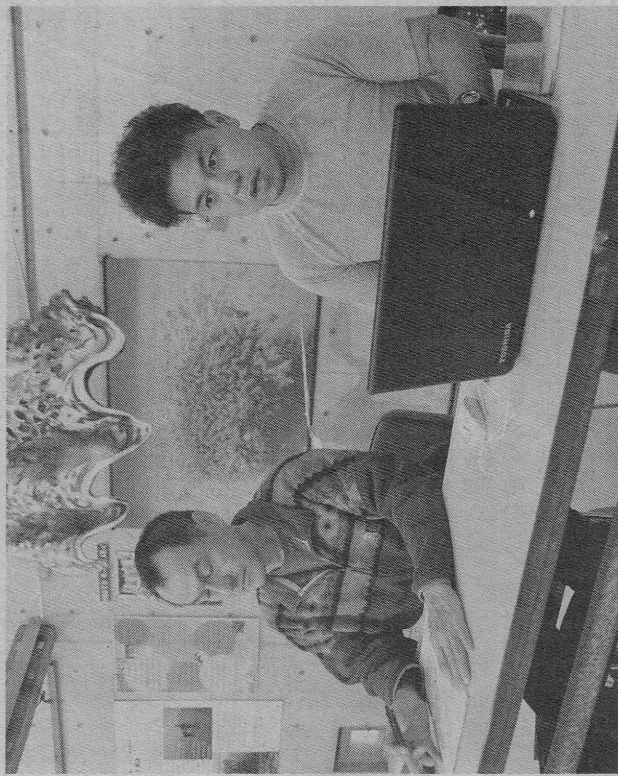
響などの環境侵害▽海域生態系の破壊による漁業権侵害▽自保集落の急激な生活環境の悪化による平穏生活権侵害―を主張。

今後は日弁連の人権擁護委員会が問題に対して簡易審査、予備審査を経て企業と行政に調査を開始。申し立てへの措置判断として警告、勧告、要望、助言などを発行するが、法的拘束力はない。

26日午前、しらほサンゴ村で記者会見した新里会長

リゾートホテル建設計画に対して日弁連に行った人権救済の申し立てについて説明する自保リゾートホテル問題連絡協議会の新里昌兵会長（右）は26日午前、しらほサンゴ村

は「自保地域だけではなく、島の乱開発に危機感を



## 中山氏の推薦決定

### 自民県連 公明党の対応注目

石垣市長選で、自民党沖繩県連（照屋守之会長）は26日、保守系現職で3期目を目指す中山義隆氏（50）の推薦を決定した。第4選挙区支部（支部長・西銘恒三郎衆院議員）から

21日付で申請が上がっていた。これにより、中山氏はこれまで同様、自民党の推薦を得て戦うことになり、公明党にも推薦を申請する。公明党は過去2回の市長選

石垣市長選で、西大外高旬竹富町長が、自民県議の砂川利勝氏（54）の選対本部長に就かないことが26日までに分かった。町政運営で太いパイプとなっている自民党との信頼関係を重視したとみられる。

西大外町長は12日、砂川氏の周辺から選対本部長就任の打診を口頭で受け内諾していたが、自民党の二階俊博幹事長が23日、砂川氏を党本部に招いて一本化の調整に乗りだしたことで事態が急転した。

## 額入りミニサーを贈呈

中山市長がポストコロゲル監督へ

横浜F・マリノス監督のポストコロゲル監督へ、額入りミニサーを贈呈した。山義隆市長がアシエ・ポ監督に記念イカナイを額入りのミニサー

で告示10日ほど決定しており、注目を浴びた。一方二階一本化の協力

いしがき来月4日 市民会

いしがき市教育委員会 2月4日午 石垣市民

西大外 竹富町長 自民との信頼関係

砂川氏はけ止め、今後では後援と回答。関係党と県連もを断念して、る方向で調取り、西大外